

KRC WEB REPORT

KRC ウェブレポート

2005年11月22日号 No.032

今月のキーワード：アスベスト（石綿）調査

徒然想

美しい紅葉が私たちを楽しませてくれています。凜とした空気と共に、色づいた山を眺めていると心が洗われるようです。ところが、この紅葉について長期的な変化傾向を気象庁の生物季節観測で分析してみると、50年前に比べてカエデの紅葉は15.6日、イチョウの黄葉は10.7日遅くなっているそうです。同庁は「地球温暖化で長期的に気温が上昇していることが影響している」と説明しています。逆に桜の開花は、4.2日早くなっているそうです。京都議定書において、わが国では2008年～2012年の温室効果ガスの平均排出量を基準年に対して6%削減するとしています。木々の葉だけでなく、季節感までもが変化してしまわないよう、しっかり取り組んでいきたいと思ひます。



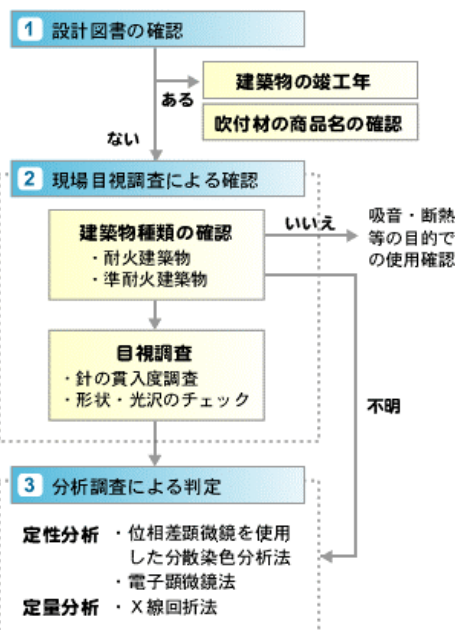
弊社社屋前のハナミズキ。
花の名所案内：
[紅葉便り](#)へリンク

KRC TECHNICAL TOPICS

アスベスト（石綿）調査

今年の6月29日以降、アスベスト(石綿)含有製品製造工場での作業歴のある従業員等に中皮腫等の健康被害が多発していることが関連企業から公表されたことを契機に、アスベスト(石綿)の大気環境中への飛散に伴う国民への健康被害について懸念が高まっています。このような状況を受け、当社においても、現在、各種建築物において、吹付材のアスベスト含有の有無の診断、及び空気中の石綿粉じん濃度測定を行っております。

吹付材のアスベスト含有の有無の診断では、右の診断フローに従って、「1. 設計図書による確認」、「2. 現場目視調査による確認」、「3. 分析調査による判定(基発第188号及び基安化発第0622001号)」により、アスベスト含有の有無の診断を行います。また、空気中の石綿粉じん濃度測定では、まず、現場に捕集装置を設置し、メンブランフィルターに空気中の石綿粉じんを捕集します(『アスベストモニタリングマニュアル(改訂版)』(環境庁大気保全局大気規制課:平成5年12月)、『石綿に係る特定粉じんの濃度の測定法』(環境庁告示第93号:平成元年))。そして、捕集した試料



吹付材のアスベスト含有の有無の診断フロー



吹付材の採取状況



空気中の石綿粉じん濃度測定状況

から光学顕微鏡で、繊維状粒子を計数し、規制となる基準と照らし合わせ、室内環境における石綿の濃度評価を行います。

詳細【 http://www.krcnet.co.jp/f_works052.htm 】

KRC NEWS

弊社ホームページ「当社の技術者たち」コーナーに、出水亨を紹介しております。ぜひご覧ください。

- 【 http://www.krcnet.co.jp/f_engineer.htm 】

(株)計測リサーチコンサルタントへのお問い合わせは、

電子メール：krc@krcnet.co.jp ホームページ：http://www.krcnet.co.jp/mail/mail_maga.htm で承っております。